

## 開催記録

名 称	令和2年度 第2回会津美里町廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和2年8月7日（金） 午後1時30分から午後3時00分まで
開催場所	会津美里町役場本庁舎 206 会議室
出席者	別添委員名簿のとおり 出席：8名 欠席：3名 事務局：町民税務課長 横山優 課長補佐 竹本朋恵 生活環境係長 栗城嘉則 主査 児島 一則 課長補佐 酒井新一 上下水道係長 川田勝博 主査 上野謙二
議 題	・第2期会津美里町一般廃棄物処理基本計画について
資料の名称	
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内容	
<p>1 開 会（省略）</p> <p>2 会長挨拶（省略）</p> <p>3 協議事項</p> <p>（1）第2期会津美里町一般廃棄物処理基本計画について</p> <p>①第1部ごみ処理基本計画</p> <p>②第2部生活排水処理基本情報</p> <p><b>【資料に基づき事務局より説明】</b></p> <p>（会長）以上のとおり事務局から報告がありましたが、質問又はご意見等はございますか。</p> <p>（環境センター）ごみ処理の計画の中で、環境センターの表記が環境センターとなっていたり 広域圏となっていたりするので、計画全体を通して統一するべきではないか。</p> <p>（事務局）最終的には統一した表記で計画を作成する。</p> <p>（委員）目標の数値を設定するうえで、人口減少と高齢化は大きな要因だが、一人世帯の高齢者が合併処理浄化槽に接続したり、ごみを分別したりするのは難しいので計画内で一人世帯の高齢者のことを考慮すべきではないか。</p>	

(事務局) 廃棄物排出抑制の推進ということで、抑制推進員の整備に取り組んでいく。先進地では一人世帯の高齢者のごみ出しが難しくなっているといった問題もあるので、包括支援センター等と連携した体制の構築を検討していく。

(委員) 町民アンケートで8割がごみ分別をしていると回答しているが、リサイクル率は上がっていない。これはごみ分別の仕方に個個人で違いがあるのが原因ではないか。ごみ分別の仕方を徹底するために、町内の小学校4年生に配布しているリーフレット以外に、子ども達がゲーム感覚でごみ分別の仕方を覚えられる方法はないか。また、高齢者向けの出前講座だけではなく、子ども達がエコについて学べる講座を開いてはどうか。

(学校) 4年生が社会科の中でごみの学習をしていて、環境センターへ見学に行っている。校内では燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラ製容器包装を分別している。ただ、生活系のごみは大人の方が分別しているので、その人達にごみの分別の仕方を教えることが大事だと思う。

(事務局) 町でも去年、今年とごみの排出状況を確認し、資源ごみだと分からず燃やせないごみに出している人もいと想定している。分別の間違いに気付かせるため、選別収集を10月1日から実施する。選別収集では分別を間違っているごみの収集はしないので、区長から問い合わせが増えると見込まれる。問い合わせ件数の多い自治区には、町で区長を指導する機会を設けて、ごみの正しい分別の仕方の周知に取り組む。

(委員) ごみの分別の仕方に迷ったときにインターネットで検索をした。分別の仕方や回収日を検索できる、アプリまたはSNSがあると便利だが導入は可能か。

(事務局) 30～39歳の年齢層は、ごみの分別をたまにおこなっていると町民アンケートに答えた割合が大きいので、その年齢層にごみの分別の仕方を周知する方法としてはSNSの構築が有益であり、今後の計画に繋いでいる。

(委員) 粗大ごみをただ捨てるのではなく、掃除や手入れをして販売することはできるか。

(事務局) 子どもの衣類、絵本の再使用の推奨ということで、本庁舎の一角にリユースコーナーを設置し、実証実験をおこなっている。その状況や需要を踏まえて、リサイクル品の利用促進ということで、大きい家財のリサイクルに取り組んでいく。

(会長) 子どもの衣類、絵本のリユースは良い取り組みなので、本郷、新鶴でも実施すれば良いと思う。あと、自転車をリサイクルで活用できるなら、活用して欲しい。

(委員) 予算の問題があると思うが、エコポイントを付加すれば多くの人がエコに興味を持つのではないか。

(事務局) SNSの構築を考えているので、その時にエコポイントを組み入れたい。具体的な内容については今後5年間で構築したい。

(会長) ごみの出し方が守られていないごみステーションの写真を広報に載せるのは良い事だ。

(委員) 紙製容器包装を燃えるごみに出してしまう。分別が継続する良い方法はないか。

(事務局) 雑紙に挟み込んで排出して欲しい。チラシと一緒に排出する方法もある。

(委員) 新しいプラスチックの分類ができると聞いた。それに町はいつ対応するのか。

(事務局) 今のところマスコミの情報のみで、国や県からの情報はない。国や県の指示があり次第、対応していく。町の分別収集計画を3年に1回見直しており、次は2022年

に改訂する予定で、それに合わせる形で国や県から指示があるだろうと見込んでいる。

(2) その他

【資料に基づき事務局より説明】

(会長) 以上のとおり事務局から報告がありましたが、ご意見等はございますか。(意見なし)

4 その他

(1) 事務局から委員に水切りダイエットのモニターへの参加依頼

(2) 役員報酬支払時期について事務局より説明

5 閉 会

以上、開催記録として報告します。